

2025年2月25日

関係各位

千代田化工建設株式会社

### 株式会社 PlantStream の株式譲渡に関するお知らせ

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市、代表取締役社長:太田 光治、以下「当社」)は、当社が保有する株式会社 PlantStream(本社:東京都港区、代表取締役 CEO:愛徳 誓太郎、以下「PS 社」)の全株式を、共同出資者である株式会社 Arent(本社:東京都港区、代表取締役社長:鴨林 広軌、以下「Arent 社」)に譲渡することを決定しましたのでお知らせいたします。譲渡時期は2025年3月を予定しています。

当社は2020年にArent社と共同で革新的なプラント空間自動設計機能を備えた3D CADソフトウェア「PlantStream<sup>®\*1</sup>」を販売するPS社を設立しました。当社の持つプラントエンジニアリングの知見とArent社の持つ3D CAD技術を活かしてプラント設計の熟練ノウハウを形式知化したPlantStreamは、これまで約10ヶ国、25社のEPC<sup>\*2</sup>コントラクターやプラントオーナーに導入され、石油・ガス分野に加え、化学、超純水、電力、製鉄、水素といった多岐にわたる分野のプラント設計に適用されています。また、ソフトウェアの機能面では、コア技術である配管自動ルーティング機能のほか、資材・工事数量の算出や他ソフトウェアとの連携といったさまざまな開発を進めてきた結果、初期設計における品質の向上や工数の大幅な削減<sup>\*3</sup>を可能とするなど、プラントエンジニアリングを変革し、業界の発展に寄与してきました。さらに、パートナーであるArent社は2023年に東証グロース市場への上場をはじめ、著しい成長を遂げており、その支援ができたことは、「スタートアップ企業とのオープンイノベーションによる共創」を掲げる当社にとって、価値ある成果でした。

以上を踏まえ、当社はPS社設立意義の実現に一定の成果を上げたと判断し、保有するPS社の全株式をArent社に譲渡することを決定しました。

なお、当社は、株式譲渡後も引き続きArent社およびPS社との技術提携を通じてPlantStreamの発展に協力し、プラントエンジニアリング業界のさらなる発展に寄与するとともに、本事業によって培った新規事業開発およびスタートアップ企業との共創のノウハウを活用し、当社グループが掲げる「社会の“かなえたい”を共創(エンジニアリング)する」というパーパスの下、新たなオープンイノベーションを通じた企業価値向上と持続可能な社会の実現に向けて、より一層努めてまいります。

以上

\*1 PlantStream は、株式会社 PlantStream の登録商標です。

\*2 設計(Engineering)、調達(Procurement)、建設(Construction)

\*3 初期空間設計にかかる工数削減率 75%(PS社調べ)

---

この件に関するお問い合わせ先 :IR・広報・サステナビリティ推進セクション 池尻、車谷、宮崎

Email: [irpr@chiyodacorp.com](mailto:irpr@chiyodacorp.com)

URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>